



グローバル・メンバーシップ・アプローチ

チームを作る

研修支援ガイド



グローバル・メンバーシップ・アプローチ

目次

目次.....	2
はじめに	3
グローバル・メンバーシップ・アプローチ - 研修の概要	4
ファシリテーターの役割	5
ファシリテーターの資料	5
セッションの時間配分と準備	6
セッション2：チームを作る	7
評価/アンケート.....	12
会議室設営	13



グローバル・メンバーシップ・アプローチ

はじめに

本ガイドの目的は、グローバル・メンバーシップ・アプローチ研修の効果的な進行に備えていただくために役立つ重要な背景情報、ツール、リソースを提供することです。

グローバル・メンバーシップ・アプローチ研修の内容を確認するには、[「グローバル・メンバーシップ・アプローチ」ウェブページ](#)でセッションごとのパワーポイントをダウンロードしてください。詳しい台本その他の補助資料が含まれています。

[目次へ（リンク）](#)



グローバル・メンバーシップ・アプローチ - 研修の概要

プログラムの目的：

グローバル・メンバーシップ・アプローチは、以下の目標を達成できるように組み立てられています。

- 新クラブ結成により地区の若返りを図る
- 新会員を加えてクラブの活性化を図る
- 仲間との親睦と興味深い奉仕によって、現会員のやる気を一新させる

これらの目標は、以下の4つのステップで構成されるプロセスを用いて達成されます。

- チームを作る*
- **ビジョンを構築する**
- 計画を策定する
- **成功を収める**

*「チームを作る」セッションは、[「グローバル・メンバーシップ・アプローチ」](#) ウェブページに掲載されている「概要」プレゼンテーションと合わせて行うことができます。

ライオンズ学習センター（LLC）のコース：

ライオンズは誰でも、各自のLion Accountログイン情報を使ってLearnにアクセスすることで、ライオンズ学習センター（LLC）のオンラインコース「グローバル・メンバーシップ・アプローチ」を履修できます。

すでに多くのリーダーがこのコースを終えているかもしれません。履修済みのリーダーが多ければ、それを考慮してこの研修を調整するとよいでしょう。

[目次へ（リンク）](#)



ファシリテーターの役割

グローバル・メンバーシップ・アプローチ研修は、講師育成研究会（FDI）の修了者やライオンズ公認講師プログラム（LCIP）による認定講師に進行してもらうことが推奨されます。FDI修了者やLCIP認定講師を手配できない場合には、あなたがファシリテーターを務める必要があるかもしれません。この研修を担当するファシリテーターは、以下のスキルを発揮することを求められます。各分野の専門家である必要はありませんが、これらに長けていることが重要です。

- 簡単な講義を行う
- 質疑応答を行い、有意義なグループ討論を促し、実習を円滑に進めることによって、対話型の学習環境に参加者を引き込む
- 参加者の言動に対処する
- 研修環境とセッションの各種手配を管理する
- パワーポイント・プレゼンテーションと液晶プロジェクターを使用する

ファシリテーターの資料

ファシリテーターは、台本が含まれるグローバル・メンバーシップ・アプローチのパワーポイント・プレゼンテーションと、各セッションを行うための柔軟な指導計画と提案が示された本研修支援ガイドを使用します。

[目次へ（リンク）](#)



セッションの時間配分と準備

以降のページには、概要、教材のリスト、トピックの要点、トピックごとの時間配分が含まれています。各トピックにかかる時間は、参加者の人数やニーズに応じて変更できます。本ガイドに示された概要はセッションの内容を要約したものであり、該当するステップのパワーポイントに代わるものではありません。

台本が含まれる本セッションのパワーポイントは、ライオンズクラブ国際協会ウェブサイトの「[グローバル・メンバーシップ・アプローチ](#)」ウェブページに掲載されています。

いずれのセッションでも、下記の視聴覚機材を使用する必要があります。

バーチャル研修

- コンピューター

対面型研修

- コンピューター
- 液晶プロジェクターとスクリーン
- フリップチャートとマーカー（任意）
- ワイヤレスマウス/レーザーポインター（任意）

研修を対面形式で行う場合には、参加者用の教材は白黒の印刷でもよいでしょう。

[目次へ（リンク）](#)



セッション2：チームを作る

下表には、プレゼンテーションの内容の簡単な概要と進行に当たっての具体的要点、プレゼンテーションの各セクションにかけるおよその時間、内容に応じて表示すべきスライドが含まれています。セッションの要点の中にはセッション自体に含まれていない要素もありますが、グローバル・メンバーシップ・アプローチをより明確に理解してもらうために役立つものです。

学習目標：

- ワーキンググループはどのように編成できるか、誰が参加することができるかを理解する。
- ワーキンググループのメンバーとリーダーに期待されることを明確化する。
- ライオンズが持つ関心事に、グローバル・メンバーシップ・アプローチをいかに応用することができるかについて説明する。

教材：

- 変更できる台本を含む「チームを作る」パワーポイント
 - 「チームを作る」パワーポイントは、[「グローバル・メンバーシップ・アプローチ」](#) ウェブページに掲載されています。

セッションの概要・時間配分・要点		
セクションのトピック (時間)	プレゼンテーションの概要と要点	スライド番号
会議の 事前準備	進行に役立つ付加情報を確認する。	スライド1
	プレゼンテーションを始める前に参加者を簡単に紹介する	スライド2
はじめに (15分)	プレゼンテーション 議題と討論のトピックを確認する。 ライオンズクラブ国際協会のビジョンと使命を伝える。国際協会に加わろうと参加者を駆り立てたものは何かについて話し合う。	スライド3-5



グローバル・メンバーシップ・アプローチ

セッションの概要・時間配分・要点		
セッションのトピック (時間)	プレゼンテーションの概要と要点	スライド番号
	ライオンであることが参加者に及ぼしてきた影響と、会員の現状に対する彼らの思いについて話し合う。	
必要性を理解 (10分)	プレゼンテーション 世界全体とあなたの会則地域/各国全域の両方について、現在の会員総数を確認する。 3年間の動向を確認し、現在の会員総数と比較する。 要点 スライドに表示されているあなたの会則地域/各国全域の総数を忘れずに強調する。 該当する場合には、プロセスを地域に合わせて変更した例を挙げる。	スライド6-7
目標 (2分)	プレゼンテーション グローバル・メンバーシップ・アプローチの目標を確認する。 要点 会員増強は奉仕の機会の拡大につながることを、参加者に指摘する。	スライド8
リーダー (2分)	プレゼンテーション グローバル・メンバーシップ・アプローチを支援する執行役員とグローバル・アクション・チームのリーダーを紹介する。 要点 各自のLion Accountログイン情報を使ってLearnにアクセスすれば、LLCのコースでグローバル・メンバーシップ・アプローチに関する詳しい情報が得られることに触れる。	スライド9



グローバル・メンバーシップ・アプローチ

セッションの概要・時間配分・要点		
セクションのトピック (時間)	プレゼンテーションの概要と要点	スライド番号
タイムライン (4分)	プレゼンテーション グローバル・メンバーシップ・アプローチを概説し、ミッション1.5を推進するためにどのように活用するのかを説明する。 要点 各地域で実施されるグローバル・メンバーシップ・アプローチには、フィードバックに基づき、地域に合わせた変更を加えてもよいことを参加者に指摘する。	スライド10
「チームを作る」前置き (3分)	プレゼンテーション 4つのステップで構成されるプロセスと、「チームを作る」ステップで踏んでいく手順について説明する。	スライド11
重点項目 (2分)	プレゼンテーション グローバル・メンバーシップ・アプローチの重点項目、すなわち目標と、ライオンリーダーへの研修と支援の提供がその達成にどのように役立つかを確認する。	スライド12
ワーキンググループの構成 (10分)	プレゼンテーション 各重点項目を柱としてどのようにワーキンググループを編成できるかについて概説する。 誰がワーキンググループのメンバーになれるのかを明示する。 要点 「チームを作る」ステップで設けられるチームは新しい組織ではないが、会員増強に重点的に取り組むワーキンググループである、と説明する。 ワーキンググループは地区の方針に基づき編成することができ、グローバル・メンバーシップ・アプローチ支援リー	スライド 13-14



グローバル・メンバーシップ・アプローチ

セッションの概要・時間配分・要点		
セッションのトピック (時間)	プレゼンテーションの概要と要点	スライド番号
	ダーはMyLCIで登録される正式な役職<u>ではない</u>ことを指摘する。 クラブレベルから執行役員に至るまで、その地域で会員増強に関心を持っている会員であれば、誰でもワーキンググループのメンバーに含めることができることを明確にする。	
期待されること (10分)	プレゼンテーション ワーキンググループの編成に当たっては、個々のメンバーに何が期待されるかを明確にする。	スライド15
力を合わせる (15分)	プレゼンテーション ライオンになろうと参加者を駆り立てたものは何か、各自の情熱はグローバル・メンバーシップ・アプローチの4つの重点項目のうち、どの項目に該当するかについて話し合う。 要点 奉仕以外のライオンズの情熱の例を挙げて、それをグローバル・メンバーシップ・アプローチの重点項目のどれかに当てはめる。 ほとんどの参加者の動機が奉仕や友情にあった場合には、フォローアップの質問をすることで内面を深く探り、隠れていた関連性を明るみに出す。	スライド16
次のステップ (10分)	プレゼンテーション スライド上の引用文について考える。 次のセッション「ビジョンを構築する」に向けた準備作業について確認する。 次のセッション「ビジョンを構築する」に向けて行っておくべきことを説明する。	スライド 17-19



グローバル・メンバーシップ・アプローチ

セッションの概要・時間配分・要点		
セッションのトピック (時間)	プレゼンテーションの概要と要点	スライド番号
	要点 各自のLion Accountログイン情報を使ってLearnにアクセスし、LLCのオンラインコース「グローバル・メンバーシップ・アプローチ」を確認するよう、参加者に促す。 次のセッションでの質問に対し最適な答えを提供し、必要に応じて地域に合った実施例を用意できるよう、ファシリテーターとして、パワーポイントに記載されたLLCのコースを修了することを検討する。	
質問 (5分)	参加者から質問を出してもらい、自由に話し合う	スライド20
総所要時間：90分		

[目次へ（リンク）](#)



グローバル・メンバーシップ・アプローチ

評価/アンケート

評価はあらゆる研修プログラムの重要な要素です。評価から得られたデータは、研修の内容、教材、形式、講師の有効性、さらにはプログラムの全体的な成果を把握するための重要な情報となります。

グローバル・メンバーシップ・アプローチに関するアンケートに答えるよう、参加者に奨励してください。このアンケートは、[「グローバル・メンバーシップ・アプローチ」ウェブページ](#)の最後に設けられた「私たちとつながりましょう」のセクションにあります。

[目次へ \(リンク\)](#)



会議室設営

セッションを対面形式で行う場合には、研修が始まる前に室内配置を考えましょう。以下を考慮してください。

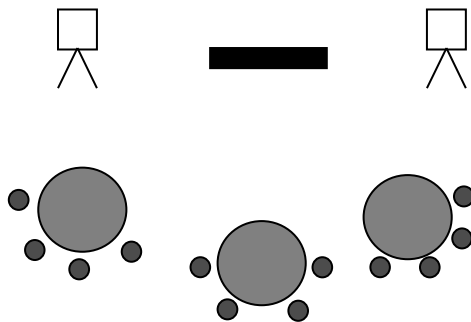
- **参加者の人数と文化**：参加者の人数は10人以上、それとも10人未満でしょうか？机や椅子の配置において配慮すべきマナーがあるでしょうか？参加者は特定の座席配置を望んでいるでしょうか？
- **研修会場のサイズ**：研修を行う会場の大体の大きさや配置を把握したら、会議室のレイアウトを図にすることが役に立つ場合もあります。このテクニックを使えば、実習、教材、機材を決定しやすくなるでしょう。
- **研修で行う実習**：ある程度のスペースと共同作業を必要とする実習はありますか？ その場合、室内配置をどのように調整すればよいでしょうか？

座席配置案

グローバル・メンバーシップ・アプローチ研修は対話と討論を中心としているため、「クラスター型」の座席配置が推奨されます。

「クラスター型」座席配置の利点：

- 小グループでの学習に適している。
- 講師は小グループとのやり取りがしやすい。
- 参加者の積極性を促す。
- 自由に動ける。



[目次へ（リンク）](#)